

辻泰弘 国会ニュース

つじ やす ひろ Kokkai News 2009年5月20日 NO. 79

新型インフルエンザ 対策本部を設置！ 厚生労働大臣に緊急要望書を提出！！



5月16日、神戸市内で新型インフルエンザの感染者が発生したことを受けて、辻泰弘が代表を務める民主党兵庫県連は、事後の対策に万全を期すべく、「新型インフルエンザ緊急対策本部」を設置。同対策本部の体制の骨格は以下の通り。

本部長： 辻泰弘（県連代表・参議院議員）

副本部長：田中健造（県連副代表・神戸市会議員）、石井登志郎（第7区総支部代表）、
芝野照久（県連幹事長・県会議員）

事務局長：井戸まさえ（第1区総支部代表・県会議員）

5月19日開催の民主党本部「新型インフルエンザ対策本部」第6回会合には兵庫県連を代表して、辻泰弘と井戸まさえ事務局長が出席。菅直人本部長をはじめとするメンバーに兵庫県、神戸市における現状と求められる対策について報告。それを踏まえて、同本部は、5月20日、「新型インフルエンザから国民の健康と生活を守る」と題した談話を発表。

また、5月20日、辻泰弘は、兵庫県選出の参議院議員の立場から、舛添厚生労働大臣に対して緊急要望書を提出し、神戸市と兵庫県に対する緊急支援を求めました。

緊急要望書の内容は以下の通り。

「昨日(5月19日)の神戸市における『新型インフルエンザの診察を一般病院でも行う』との方針は、発熱外来の受け入れ能力が限界に達したことに伴うものであり、厚生労働省とも協議の上のことであると受け止めておりますが、この方針は、5月18日に兵庫県医師会が提起していた『蔓延期宣言を出す前提として、それまでに整えていただくべき条件』を十分満たさないままに決定された側面が強く、医療現場に混乱をもたらしているのが現状です。

かかる現状に鑑み、政府におかれましては、感染防御装備、簡易検査キット、抗インフルエンザ薬剤などを緊急に神戸市・兵庫県に支給して頂きますよう、強く要望致します。

あわせて、市民の不安を除去する見地からも、一般用マスクの供給が円滑に進むよう、特段のご配慮、速やかなご対応を心よりお願い申し上げます。」

ご意見、ご要望はお気軽にご連絡を。なお、本号は下記のホームページに掲載済。

兵庫県事務所 TEL 078-230-8824 東京事務所 TEL 03-3508-8402 <http://yasuhiro-tsuji.jp/>